

フィールドワーク例2

東大台

自然再生の取組について考える

ルート

ビジターセンター＝上道＝日出ヶ岳山頂＝正木ヶ原＝尾鷲辻＝中道＝ビジターセンター

対象

校種

小・中・高

主な教科

小：理科、中：理科第二分野、高：生物基礎

条件

大台ヶ原まで3時間程度圏内なら
日帰り可能

所要時間

3時間程度

内容

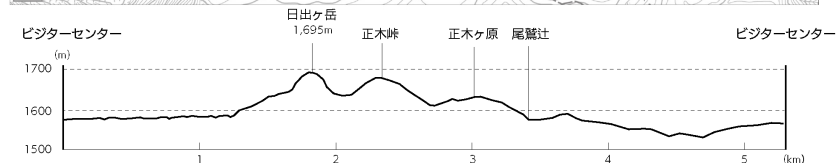
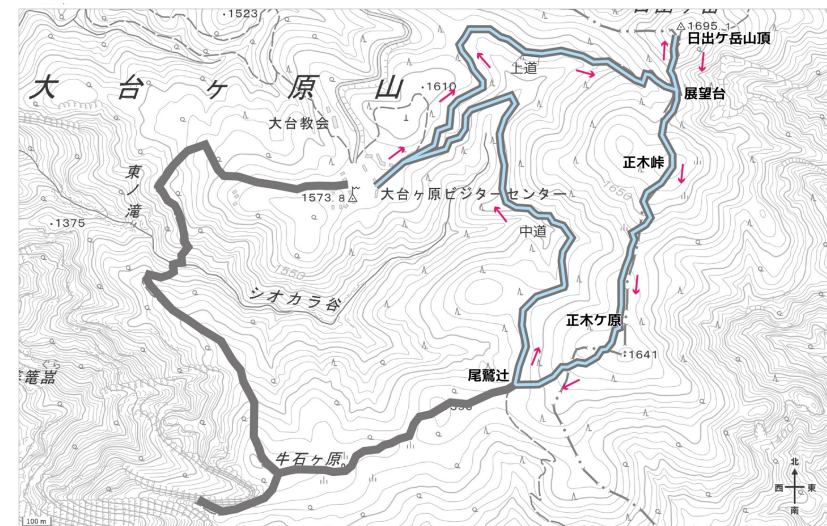
大台ヶ原は、なぜ自然再生が必要なのか。どんな姿へ再生したいのか。現在の課題と自然再生の取組を実際に目で見て関わっている方の話を聞き、学び、実感する。

指導の方向性

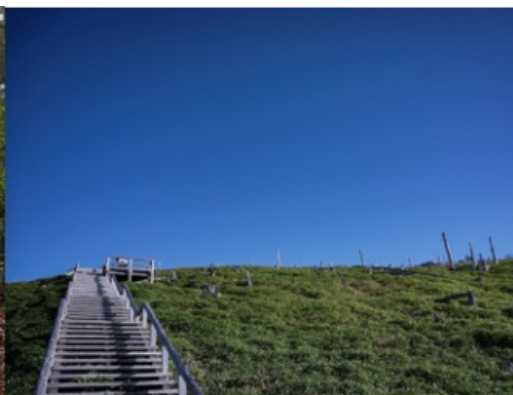
自然再生という視点から、理科的な探求につながる学びを深めた上で、人と自然の関わり方について学ぶ。歩く距離を抑えて、現場の見学や、解説部分の時間を割くなどじっくりと学ぶ機会とする。

その他

時間に限りがある場合は上道から正木峠の往復でも良い



防鹿柵



正木峠の木道とササ原



シカによる剥皮



ミヤコザサを食べるシカ

フィールドワーク例2

東大台

自然再生の取組について考える

ルート

ビジターセンター＝上道＝日出ヶ岳山頂＝正木ヶ原＝尾鷲辻＝中道＝ビジターセンター

対象

校種

小・中

主な教科

小：理科 中：社会地理的分野C

条件

大台ヶ原に近いエリアであれば日帰り可能。遠方からは宿泊が必要

発問例

1. 樹種ごとの特徴を調べよう。
2. 2種類のササの違いはどこだろう？
3. ニホンジカの食痕を探してみよう
4. 防鹿柵の中外の違いは何だろう？
5. 樹皮剥ぎを防ぐための網の違いは何のためだろう？
6. 正木峠の風景は、昔と比べてどうなった？
7. 大台ヶ原はどんな風景になればよい？

ワークシート例

シカの食べ跡をみつけよう
(PDF資料)

